



春の岩手大学図書館

INDEX

会長挨拶、学長挨拶、役員名簿	P2
岩手大学における学生支援の取組	P3
同窓会連合の活動状況	P4~5
各同窓会の活動状況	P6~7
岩手大学の情報	P8

岩手大学同窓会連合会長挨拶

会長 小笠原 義文



岩手大学の卒業生・修了生の皆様におかれましては、ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。100年に一度といわれる新型コロナウイルス感染症影響のため、6月開催の理事会は、メール会議により判断を仰ぎ承認いただきました。了承された事業計画のうち、コロナ禍の影響で経済的に困窮する学生を支援するため、岩手大学イーハトーヴ基金に寄附することが追加決定されました。札幌市で開催予定であった「卒業生・修了生と学長との懇談会」が中止になったことから、見込んでいた経費に加えて100万円を寄附しております。支援の輪は広がり、各学部同窓会そして卒業生やそ

の家族、地域などからも善意が寄せられています。

大学では前期は原則遠隔授業（オンライン）でしたが、各学部の講義室等の消毒や密接対策など、感染予防策が講じられ、10月6日から対面授業再開でキャンパスに活気が戻り、新入学生もようやく充実した大学生活を送っています。

同窓会員各位の益々のご活躍を祈念申し上げますとともに、岩手大学同窓会連合の諸活動に、より一層のご支援ご協力をお願い申し上げます。

岩手大学長挨拶

学長 小川 智



2020年4月1日に学長に就任し、間もなく一年が経とうとしています。学長に就任しての最初の仕事は、新型コロナウイルス感染症拡大防止に関わることでした。入学式は中止し、前期の講義は遠隔授業を余儀なくされましたが、後期からは対面授業を再開することができました。当然ながら、新しい生活様式を踏まえての教育研究活動となっていますが、学生の生き生きした姿がキャンパスに戻り大変うれしく思っています。本学の一大イベントである不來方祭も、学内者限定という例年と違う形式ではありましたが、不來方祭実行委員会のメンバーが中心となり無事実施することができ

ました。一方このコロナ禍の中で、経済的に困窮する学生への支援につきましては重要な課題でしたが、同窓生の皆様から多大なるご寄附を頂戴し、何とか対応することができました。この場をお借りしてお礼申し上げます。

岩手大学はこれからも、より良い未来を創造する地域の中核的学術拠点として「地域の知の府」そして「知識創造の場」としてあり続けます。引き続き母校への様々な形でのご支援、ご協力をいただけますようお願い申し上げます。

岩手大学同窓会連合役員名簿 (2020年12月現在)

【役員】

役職	氏名	職名等
会長	小笠原義文	北桐会会長
	遠藤 隆	七友会会長
	小櫻 忠夫	一祐会会長
副会長	鈴木 幸一	北水会会長
	小野寺 融	一祐会
監事	石川 格	北水会

【理事会理事】

職名等	氏名
会長	(北桐会会長) 小笠原義文
副会長	(七友会会長) 遠藤 隆
	(一祐会会長) 小櫻 忠夫
	(北水会会長) 鈴木 幸一
各同窓会理事	七友会 鈴木 護
	北桐会 藁谷 収
	一祐会 伊藤 歩

職名等	氏名
各同窓会理事	北水会 伊藤 菊一
岩手大学学長	小川 智
〃 理事・副学長	藤代 博之
〃 人文社会科学部長	山本 昭彦
〃 教育学部長	宇佐美公生
〃 理工学部長	八代 仁
〃 農学部長	倉島 栄一

◆ 岩手大学における学生支援の取組 ◆

2020年、本学に限らず、日本全国、世界中が新型コロナウイルス感染症によりさまざまな影響を受けました。本学では、経済的影響を受けた学生への支援、オンライン講義を受講するための支援など学生への支援を卒業生、地域の方々のご厚意により実施することができました。感謝の気持ちを込めてその支援の一部をお伝えします。

給付型奨学金支給

新型コロナウイルス感染症拡大防止で経済的影響を受けた学生に給付型奨学金を支給しました。イーハトーヴ基金の特定事業修学支援事業基金に寄せられた卒業生やそのご家族、地域の方々からのご寄附を財源とし、不足分はイーハトーヴ基金の一般基金を活用しました。給付型奨学金は、1人5万円支給で200人を想定して申請を受け付けたところ、646人の学生から申請があり、学生のニーズに可能な限り応えるため、203人に5万円支給、443人に2万5千円を給付型奨学金として支給しました。岩手大学同窓会連合からも多額のご寄附を頂戴しこの給付型奨学金として活用させていただきました。



上田商店街×岩手大学 学生向けプレミアムチケット「うえだらけ」販売

アルバイト先が休業したり仕送りが減った学生を助ける狙いと、コロナ禍により客足が遠のいていた上田商店街を盛り上げる目的で、上田商店街と岩手大学がタッグを組み、学生向けプレミアムチケット「うえだらけ」を発行するプロジェクトを実施しました。プロジェクトは、盛岡市の地域経済好循環推進事業補助金100万円と本学のイーハトーヴ基金50万円を活用しました。プロジェクトには、岩手大学まちづくりサークルNPCNの学生も参加しプレミアムチケットのデザインを考え製作したり、参加店の魅力を発信するパンフレットも作成し、地域活性化のために奮闘しました。

プレミアムチケット「うえだらけ」は、上田商店街や周辺地区の飲食店、雑貨店など36店で利用できるプレミアムチケットで、2千円分のチケットを学生に千円で販売しました。千部限定で販売しましたが、数日で完売し大好評でした。



上田商店街の担当者(右)と
打ち合わせをするNPCNの学生



上田商店街で報道機関向けに紹介



学生センターでの
チケット販売

岩手大学生生活協同組合×岩手大学 100円朝食提供

岩手大学生生活協同組合と連携し、学生の食生活支援を行うとともに前期はオンライン形式の授業だったため、「朝キャンパスに行く」という習慣が身につけていない学生の生活リズムづくりのきっかけとする目的で「岩手大100円朝食」プロジェクトを実施しました。

このプロジェクトは、日本学生支援機構新型コロナウイルス感染症対策助成事業を活用し、2020年11月の授業実施日に1日につき先着300名の学生に朝食(最大400円相当)を税込100円で提供しました。

大学からの経費を上乗せし、12月4日までプロジェクトを実施しましたが、利用した学生からは「コロナ禍でバイトに入れず経済的にも厳しかったため、100円朝食は非常に助かりました。今後も続けて欲しいです。」などの意見が寄せられました。



2019年度事業報告について

1. 理事会の開催

- 第20回：2019年5月31日(金)
 議題 1. 2018年度事業報告について
 2. 2018年度決算について
 3. 卒業生・修了生と学長との懇談会(第12回)について
 4. 2019年度事業計画について
 5. 2019年度予算について
 6. 次期会長等の選出について
 第21回：2020年2月13日(木)
 議題 1. 卒業生・修了生と学長との懇談会(第13回)について

2. 運営委員会の開催

計3回開催 (2019年4月23日(火)、2019年10月23日(水)、2019年12月11日(水))

3. 「卒業生・修了生と学長との懇談会(第12回)」の開催

大学と共に主催し、懇談会を開催した。
 【内容】大学側から大学の現状と取組状況の紹介、意見交換 など
 日 時：2019年10月19日(土) 10時～
 開催場所：岩手大学総合教育研究棟(教育系)
 2階 北桐ホール(岩手県盛岡市)
 参加者：89名

4. 会報の発行

2019年12月 第11号発行
 (掲載内容)：岩手大学創立70周年記念事業、2018年度事業報告、卒業生・修了生と学長との懇談会(第12回)の報告、各同窓会の情報、大学の情報 など

5. ガンダイニングへの協賛

岩手大学紹介番組「ガンダイニング」(IBC岩手放送)への協賛を行った。

【主な放送内容】

研究室紹介、運動部の活躍、大学行事の紹介 など

【放送日時等】

2019年10月1日(火)～2019年12月24日(火)
 毎週火曜日/18:55～(3分間) 計13回放送
 (同日再放送 24:55～(3分間))
 2020年1月26日(日) 特別版(1時間)放送

6. 岩手大学イーハトーヴ基金への協力呼びかけ

在学学生を支援する基金「イーハトーヴ基金」に対する協力呼びかけをホームページ、同窓会連合会報で行った。

7. 岩手大学創立70周年記念事業への協力

岩手大学創立70周年記念事業へ、50万円寄附した。
 岩手大学に創立70周年記念樹として桐の木を3本贈呈した。

8. 卒業式・修了式への支援

新型コロナウイルス感染症拡大防止のため卒業式・修了式は中止となったが、ユーチューブでライブ配信した学位記授与式(令和2年3月23日(月))に祝い花を贈った。

2020年度事業計画と実施状況について

1. 理事会の開催

第22回：2020年5月27日(水)～2020年6月2日(火)
 (メール会議)

- 議題 1. 2019年度事業報告について
 2. 2019年度決算について
 3. 卒業生・修了生と学長との懇談会(第13回)について
 4. 2020年度事業計画について
 5. 2020年度予算について

2. 運営委員会の開催

計2回開催 (2020年5月19日(火)、10月23日(金))

3. 会報の発行

会報第12号を発行する。

4. ガンダイニングへの協賛

岩手大学紹介番組「ガンダイニング」(IBC岩手放送)への協賛を引き続き実施する。

5. 岩手大学イーハトーヴ基金への協力呼びかけ

在学学生を支援する基金「岩手大学イーハトーヴ基金」に対する協力呼びかけをホームページ等で行う。

6. 岩手大学イーハトーヴ基金への寄附

新型コロナウイルス感染症拡大で経済的に困窮する学生を支援するため岩手大学イーハトーヴ基金「修学支援事業基金」へ100万円寄附した。

7. 卒業式・修了式への支援

卒業式・修了式に祝い花を贈る。

《2019年度 岩手大学同窓会連合 決算》

【収入の部】

(単位：円)

項目	予算額	決算額	差引額	備考
会費収入	1,200,000	1,200,000	0	4同窓会×300,000円
前年度の繰越金	2,268,441	2,268,441	0	
一時金戻し入れ	65,000	0	65,000	
その他収入	24	23	1	利息
計	3,533,465	3,468,464	65,001	

【支出の部】

(単位：円)

項目	予算額	決算額	残 額	備考
事業費	1,972,000	1,464,681	507,319	①卒業生・修了生と学長との懇談会への協力 278,177 (ハガキ代、会場案内板) ②会報の発行 447,304 (印刷費) ③ガンダイニングの協賛費 162,000 ④卒業式・修了式への祝い花 20,000 ⑤岩手大学創立70周年記念事業への協力 557,200
会長活動経費	30,000	0	30,000	
会議費	6,000	24,766	△18,766	(理事会用お茶代 ほか)
事務費	14,000	5,028	8,972	(振込手数料)
予備費	1,511,465	0	1,511,465	
計	3,533,465	1,494,475	2,038,990	

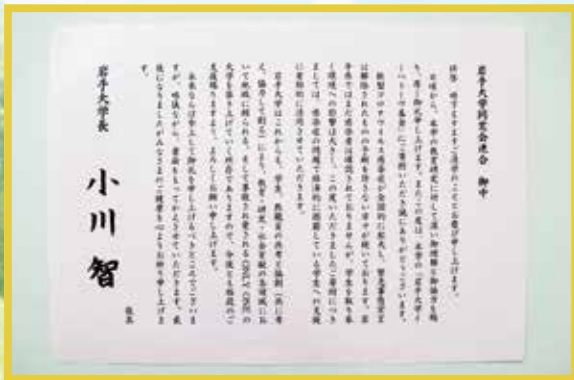
収入決算額－支出決算額＝繰越額

3,468,464－1,494,475＝1,973,989

岩手大学学生へ支援しました ～岩手大学イーハトーヴ基金「修学支援事業基金」へ寄附～

新型コロナウイルス感染症流行は、学生の実家の家計の悪化、アルバイトの減少による収入減等、大学生を取り巻く経済状況にも非常に大きな影響を及ぼしています。経済的に困窮する学生を支援するために岩手大学イーハトーヴ基金『修学支援事業基金』が寄附を募っていたこともあり、後輩が経済的に安心して勉学に励むことができるようにとの思いから同窓会連合はイーハトーヴ基金に100万円を寄附しました。

寄附後、小川学長から同窓会連合の寄附に対する感謝のお礼状が届きました。また、岩手大学事務局1階に設置されている岩手大学イーハトーヴ基金寄附者顕彰銘板へ同窓会連合も掲載されています。



卒業生・修了生と学長との懇談会について

2020年に札幌での開催を予定しておりました卒業生・修了生と学長との懇談会（第13回）は、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、やむを得ず中止しました。2021年の卒業生・修了生と学長との懇談会につきましては、現在新型コロナウイルス感染症の状況を鑑みながら検討しているところです。決定しましたら以下のページに掲載いたしますのでご確認ください。

◆同窓会連合のホームページ <http://alumni.iwate-u.ac.jp/>



同窓会連合HP

ガンダイニングへの協賛について

岩手大学同窓会連合では、岩手大学の様々な活動やあまり知られていない魅力を卒業生や地域の皆様にも知ってもらい、より親しまれる大学になれるよう岩手大学を応援するために、岩大を紹介するテレビ番組「ガンダイニング」の協賛を行っています。

この番組は、大学内の様々な取組や研究、学生の姿を紹介する番組で、今年で第16回を数えます。アシスタントナビゲーターを務めるお馴染みの岩手大学イメージキャラクター「がんちゃん」をはじめ、現役の岩手大学生がリポーターを務め、大学の“いま”を元気に伝えています。今年のリポーターは、学内カンパニー i-Connect に所属している学生2名です。



リポーターの真田さん(左)と大友さん(右)

【2020年度放送日程】

- IBC岩手放送
- 2020年10月6日～12月29日
- 毎週火曜日 18:55～
- 計13回

※今年度放送した分については、以下のページからご覧いただけます。

- ◆岩手大学ホームページ
<https://www.iwate-u.ac.jp/about/public/gandaining.shtml>
- ◆岩手大学公式Youtubeチャンネル
<https://www.youtube.com/channel/UC8ua2BprbPkSvGSMYwK1aOA>



岩手大学HP



Youtube

七友会

人文社会科学部 同窓会
Shichiyukai

《活動報告》

本年は新型コロナウイルスの感染拡大予防のため、ほとんどの活動を中止することになりました。人文社会科学部同窓会は、来年設立40周年を迎えます。7月3日(土)に盛岡で記念行事を開催しますが、これに向けて盛岡在住の会員を中心に準備を進めています。会場はホテルメトロポリタン盛岡ニューウイングです。参加者は七友会員、現在とかつての先生方、事務職員の方を予定しています。この40年間の写真や、動画を活用してDVDにしようとして制作をしています。また人社会出身お笑いタレントもいるので、出演をお願いしています。

1977年、岩手大学で最も新しい学部として設置された人社会ですが、当時の文部省の認可が遅れて5月21日に入試。この入試には、全国から1期校と2期校などを落ちてしまった「荒野の素浪人」1,035人が挑戦し、5倍の難関だったと当時の新聞は紹介しています。合格発表は28日。6月4日に入学式が行われましたが、岩手日報は岩手大学が当時の1期校だったにもかかわらず、「3期校」と紹介しています。確かに3期校でしたが、私ども1期生は、学生が200人しかいないのに、先生は大勢いて、学生と先生方の交流は濃密でした。

私が所属していた「行動科学専攻」は、1期生わずか20人に対して、先生は7人もいらして、個別の相談や学習にも夜遅くまでお付き合いいただきました。今は改組されていますが、行動科学は行動科学で独自の卒業生の集まりを継続して、同窓会と現代行動科学会を同じ日に開催して、卒業し

てからもアカデミックな雰囲気になれます。こうした集まりが、心や知識の面だけでなく、仕事にも随分と生かすことができました。今年はコロナ禍のため、オンラインによる学会と同窓会懇親会のみで開催になってしまいました。こちらも来年は40周年を迎えるのだと思います。

しかし農学部、理工学部、教育学部と比べるとまだまだ若い人文社会科学部は、卒業生も若く、先輩学部の皆様のご指導を仰ぐことも多いかと思えます。これからも何卒よろしくお願い申し上げます。

七友会会長
遠藤 隆
(昭和55年人文社会科学部社会科学コース卒業)



入学式を伝える記事(岩手日報1977年6月4日夕刊) ©岩手日報

一祐会

理工学部 同窓会
Ichiyukai

《会員への情報提供》

2020年3月に会誌「北杜」68号を発行しました。

《活動報告》

2020年度の定期総会は新型コロナウイルス感染症対策のため書面表決で行うこととしました。2020年5月16日(土)の14時より議決結果の確認立会いを実施しました。新会長として小櫻 忠夫 氏(昭和22年採鉱科卒業)が選出されました。

《学生会員支援》

新型コロナウイルス感染症の影響により経済的に困窮している学生に対して理工学部一祐会給付型奨学金(返還不要)を設置し、163名の申請学生に対して2020年7月10日(金)に一律1万円を一括支給しました。

2020年8月6日(木)に理工学部修学支援奨学金の交付式を行いました。本年度5月の募集では、学部学生5名(先端理工学特別プログラム所属学生4名を含む)と修士課程学生1名の計6名に奨学金を交付しました。

今後も卒業生の皆様からのご支援を賜りたく、何卒よろしくお願い申し上げます。



確認立会の様子(2020年5月16日、一祐会館、写真提供:藤田尚毅 名誉教授)



交付式の様子(2020年8月6日、理工学部第1・2会議室)

北桐会

教育学部 同窓会
Hokutoukai

2020年11月。キャンパスの木々は今年も紅や黄色の美しいコントラストを魅せてくれています。落葉を踏みしめる時、ふと遠い昔の学生時代を思い出します。

さて、今年度の北桐会の活動は、コロナ禍の中、評議員会や理事会・常任理事会等の会議を対面で開催することができないうちがありましたが、小笠原会長のリーダーシップの下、メール会議での意見交換や書面表決等により進めてまいりました。そのような中での主な活動を報告いたします。

① 支部活動

現在18支部があります。昨年10月に開催した岩手大学創立70周年記念事業に参加してくださった秋田県在住の教育学部同窓生の方々から「北桐会」秋田支部（仮称）設立の嬉しい動きがありました。小笠原会長、常任理事が外向き、現在設立に向けて準備中です。

② 「北桐」編集委員会

同窓会報「北桐」の編集委員会組織について、かねてより検討を重ねてまいりました。その結果、今年度から仁王小、緑が丘小、上田中、黒石野中、附属小、附属中の教育実習校6校から委員各1名を推薦していただき、その6名と大学の担当者で編集委員会を組織することとなりました。

9月に第1回編集委員会を開催し、上田中学校の上田淳悟先生を編集委員長に選出し、新体制で「北桐60号」の編集を進めてまいります。

③ 準会員支援活動

卒業生・修了生に、卒業・修了記念品として同窓会報とキャンバーストートバッグを贈呈しています。

また、今年度は、新型コロナウイルス感染症の影響に伴い、生活維持が困難な学生に対する支援事業として、北桐会から岩手大学の「新型コロナウイルス感染症の影響に伴う給付型奨学金」への追加支援として教育学部教員養成基金に寄附をいたしました。

④ 本部事務員交代

長きにわたり、北桐会の本部事務を勤められた澤田幸子さんが5月末日をもって退職されました。各支部からも大変親しまれていた澤田さん、長い間、北桐会のためにご尽力いただきありがとうございます。新事務員として、4月1日より小野寺美樹さんをお迎えしました。どうぞよろしくお願いたします。



第3回常任理事会にて(後列右から2番目が小野寺さん)

◆昨年、岩手大学創立70周年記念講演会でご講演をいただいた芥川賞受賞作家、教育学部同窓生の若竹千佐子さんの『おらおらでひとりいぐも』が11月に映画公開されました。私達北桐会としても大変嬉しく、そして誇りに思います。心よりお祝い申し上げます。北桐会常任理事 加藤孔子(昭和55年 小学校教員養成課程卒業)

北水会

農学部 同窓会
Hokusuikai

●1年延期の「北水会発足100周年記念式典等」への取組

本年6月に開催予定だった北水会発足100周年記念事業のメイン行事である記念式典等は、新型コロナの影響を勘案し、来年7月に延期することになりました。

1903年(明治36年)5月、盛岡高等農林学校開学、1920年(大正9年)には盛岡高農同窓会則が制定(4月)、同窓会報第1号が発行(12月)。会則制定と会報発行から今年で100周年。

北水会として大きな節目を迎えるに当たり、100年先を見据えながら、①100年の中で才学非凡なる偉人顕彰(「同窓生が語る宮澤賢治」刊行出版事業及び記念講演)、②100年の中で顕著に社会貢献した研究開発事業の記念モニュメント設置事業などの取組を進めております。コロナ収束の願いも込めつつ、来年7月には全国から多くの同窓の皆様が、青春の1ページを綴った盛岡に参集されることをご期待申し上げます。

- (1)式典・講演会及び祝賀会：2021年7月1日(木)午後1時半から
場所：ホテルメトロポリタン盛岡ニューウイング(盛岡駅前)
▶講演会：ニッチ(適所)で輝くOB・OG3名のミニ講演と鼎談
▶復興祈念ミニコンサート：東日本大震災や全国で頻発する災害からの復興を祈って。(岩手大学合唱団出演予定)
▶祝賀会：ソーシャルディスタンスを保ちつつ、賑やかに。
[岩手大学さんさ踊り実行委員会出演予定]

(2)記念事業

- ①「同窓生が語る宮澤賢治」の刊行・会員への頒布(2021年7月発行)
- ② 北水会報記念特別号発行(2021年秋発行)
- ③ モニュメント等の設置：
◎岩手大学農学部発(初)のリンゴ「はるか」を顕彰しつつ、賢治とリンゴの関わりをイメージさせるモニュメント設置
[岩手県立美術館長 藁谷 収氏(岩手大学名誉教授)制作]

◎「はるか」に関するパネル等制作(岩手大学ミュージアムに展示中)

◎「北水会と北水の池」の案内板設置(「北水の池」北側に設置)

④ 後輩の研究・研修や育成に資する支援等

●記念事業募金へのご協力をお願い

記念事業を進めるに当たり、募金活動を展開中。趣旨ご理解のうえ、ご支援をお願いいたします

(1)募金方法：一口5,000円(上限なし) 目標金額：3,000万円

(2)払込方法：盛岡上田郵便局に口座を開設中

□ 座 名：北水会発足100周年記念事業募金

記号番号：02260-2-127768



旧本館・植物園から岩手山を望む



百年記念館(北水会事務局)と新設の案内板



岩手大学ミュージアム内の展示コーナー



「はるか」サンブル(全農いわて提供)

ヘディス2019年度 日本ランキング1位 鈴木祐人さん

総合科学研究科地域創生専攻1年の鈴木祐人さんは、ヘディス2019年度日本個人ランキング1位を獲得している選手です。ヘディスは卓球台を用いてゴム製のボールをヘディングにより打ち合う球技で2006年にドイツで発祥した新しいスポーツです。

新しいスポーツでマイナーなことから指導者がおらず、勝つために自分で考え、オリジナル技を生み出すなど、ゼロから作っていけるところが魅力と答える鈴木選手は、世界チャンピオンになることを目標に日々練習に励んでいます。今後の活躍を応援しています。



岩手大学学生歌と 岩手大学創立70周年記念歌 『虹の翼』

学生歌と虹の翼を以下からお聞きいただけます。

学生歌を聴きながら学生時代を思い出してみたいかたがでしょうか。

(合唱：岩手大学合唱団)



学生歌

◆学生歌

<https://www.iwate-u.ac.jp/about/public/student-song.html>

◆記念歌『虹の翼』

<https://www.iwate-u.ac.jp/about/public/nijinotsubasa-70th.html>



記念歌 虹の翼

岩手大学 イーハトーヴ基金のご案内

岩手大学では、教育研究の充実のもとより、学生に対する修学支援の一層の推進を図るため、平成27年度に「岩手大学イーハトーヴ基金」を創設しました。本基金は、本学の教育研究や学生支援を幅広く展開することを目的とした「一般基金」と、東日本大震災により被害に遭った学生たちへの修学支援など、用途を特定した「特定基金」で構成されます。

最新の特定基金情報、寄附の申込・払込方法については、お手数ですが、イーハトーヴ基金ホームページをご覧ください。

皆様ご承知のとおり、新型コロナウイルス感染症は未だ国内外で拡大を続けており、学生の困難な状況はまだ続くことが予想されます。引き続き同窓生の皆様の学生への温かいご支援をよろしくお願いいたします。



◆岩手大学イーハトーヴ基金ホームページ

<https://www.iwate-u.ac.jp/ihatovkikin/>

●お問い合わせ先

岩手大学 法人運営部 基金室
(平日：午前9時～午後5時)
〒020-8550 盛岡市上田三丁目18-8
TEL.019-621-6091
FAX.019-621-6014



岩手大学
イーハトーヴ基金

岩手大学 公式ソーシャルメディア

岩手大学公式Facebook、YouTubeを更新中！岩手大学のニュース・イベント情報、ガンダイニングの動画や日々の出来事をお知らせしています。ぜひ覗いてみてください。



公式Facebook

◆岩手大学公式Facebook

<https://www.facebook.com/iwateu>

◆岩手大学 公式YouTubeチャンネル

<https://www.youtube.com/channel/UC8ua2BprbPkSvGSMYwK1aOA>



公式YouTube

上記以外の岩手大学公式ソーシャルメディアも多数ありますので、ぜひ覗いてみてください。



公式アカウント

◆岩手大学ソーシャルメディア 公式アカウント

<https://www.iwate-u.ac.jp/about/public/sns.html>

編集 後記

今年の前期は土日関係なくオンライン授業（オンデマンド動画）の準備に明け暮れていました（一時的なYouTuber（ユーチューバー）？）。気晴らしに盛岡市内を散歩しながら桜並木や、虫の音に心を癒やしてもらい、自然の素晴らしさを再認識できました（そういう歳にやっとなれたのでしょうか？）。あつという間の紅葉時期を終え、これから本格的な冬を迎えます。岩手山の雪景色もいつもとは違った見え方になるかもしれません。一方で、今後の景気動向が気になるころですが、学生達はポストコロナ時代を牽引していく重要な役割を担うことになるはずですが、彼らが岩手・盛岡の母校で培った経験や能力を社会で活かしていけるよう、同窓生の皆様の変わりぬご支援・ご鞭撻をよろしくお願いいたします。（1）

岩手大学同窓会連合会報 No.12
2020.12 発行
発行事務局
〒020-8550 盛岡市上田三丁目18-8
TEL.019-621-6015
FAX.019-621-6014
E-mail:dosokai@iwate-u.ac.jp
URL:http://alumni.iwate-u.ac.jp/